

蒲生校区

コミュニティ協議会だより

平成30年8月発行

蒲生校区コミュニティ協議会

始良市蒲生町上久徳 2399 番地

TEL 0995-73-4307 FAX 0995-73-4310

Eメール kamo-aikomi@po5.synpse.ne.jp

初企画 子ども達の笑い声を響かせたい

『小川内で遊ぼう！』を開催

平成30年7月16日（月曜日 祝日）小川内いきいき交流センターにおいて、蒲生校区コミュニティ協議会の育成部と小川内公民館合同主催行事、『小川内で遊ぼう！』が開催され、150人余りの人で賑わいました。

小川内小学校は、西浦小学校の分校として明治32年に開校しました。昭和44年に閉校し、今は、小川内いきいき交流センターになっています。

現在は、子どもの少ない小川内地区ですが、この小学校跡地に子ども達の笑い声を響かせたいと、育成部が今回のイベントを計画し、蒲生小学校全児童に参加を呼びかけました。



開催日は、夕方から小川内地区の六月灯が行われる海の日の祝日でした。

午後2時、蒲生郷少年大楠太鼓の勇壮な演奏を皮切りに、小川内で遊ぼう！が開会。



まず、子ども達が向かった先は、入り口近くのかき氷のふるまいコーナーでした。

小川内地区女性の方々による、かき氷のふるまい、この日も猛暑で、行列が長いこと続いていました。



テントでは、地区のおじさんたちと、子ども達の『なんこ』が始まりました。

初めての『なんこ』、けっこう楽しそう。

賞品は、焼酎ではなく、お菓子でした。



隣のテントでは、蒲生で働いているベトナム人技能実習生の皆さんと、子ども達がベトナムの遊びで盛り上がっています。



広場では、スポーツ推進委員の皆さんと、新スポーツで楽しくプレーしました。

さすが、子ども達のルール習得は早かったです。



広場の奥の方では、ポニーと触れ合えるコーナーと、馬乗りコーナーがあり、子どもも大人も初めて乗る馬に大興奮。最後まで、賑わっていました。



最後は、参加者全員で始良音頭を踊り、『小川内で遊ぼう！』は、終了しました。

その後、六月灯が開催され、この日のイベントは終了しました。

今回の催しで、初めて小川内地区を訪れた人が多く、蒲生校区内における環境の違いや、小川内地区の良さを感じました。

また、地元住民の皆さんも、子ども達との触れ合いに、大満足の日でした。

【問合先】

蒲生校区コミュニティ協議会
(蒲生総合支所敷地内)

開所日 月・水・金曜日

8:30~17:15

TEL73-4307 支援員 瀬之